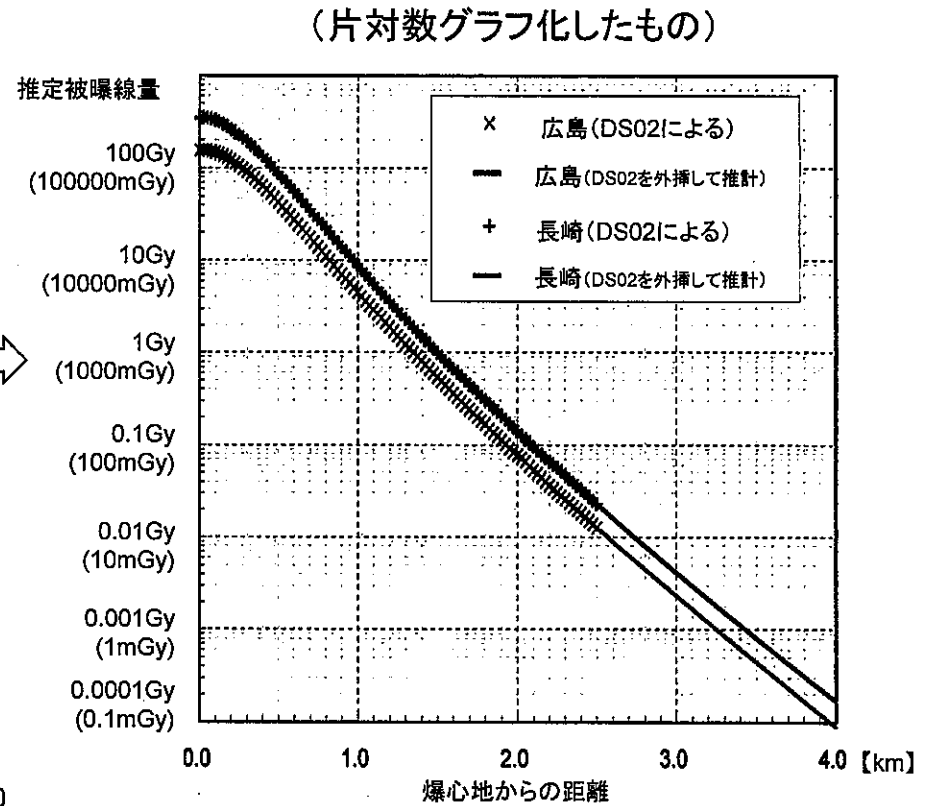
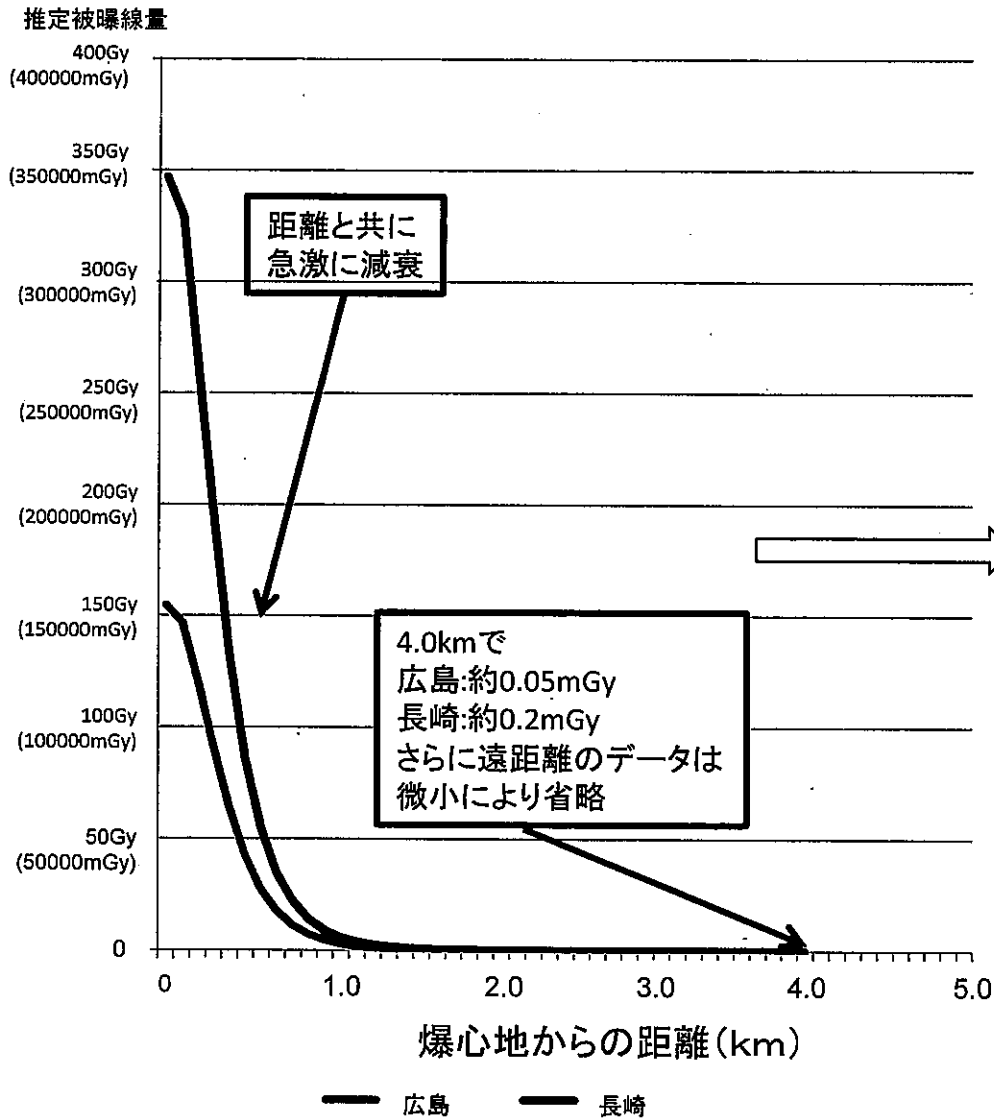


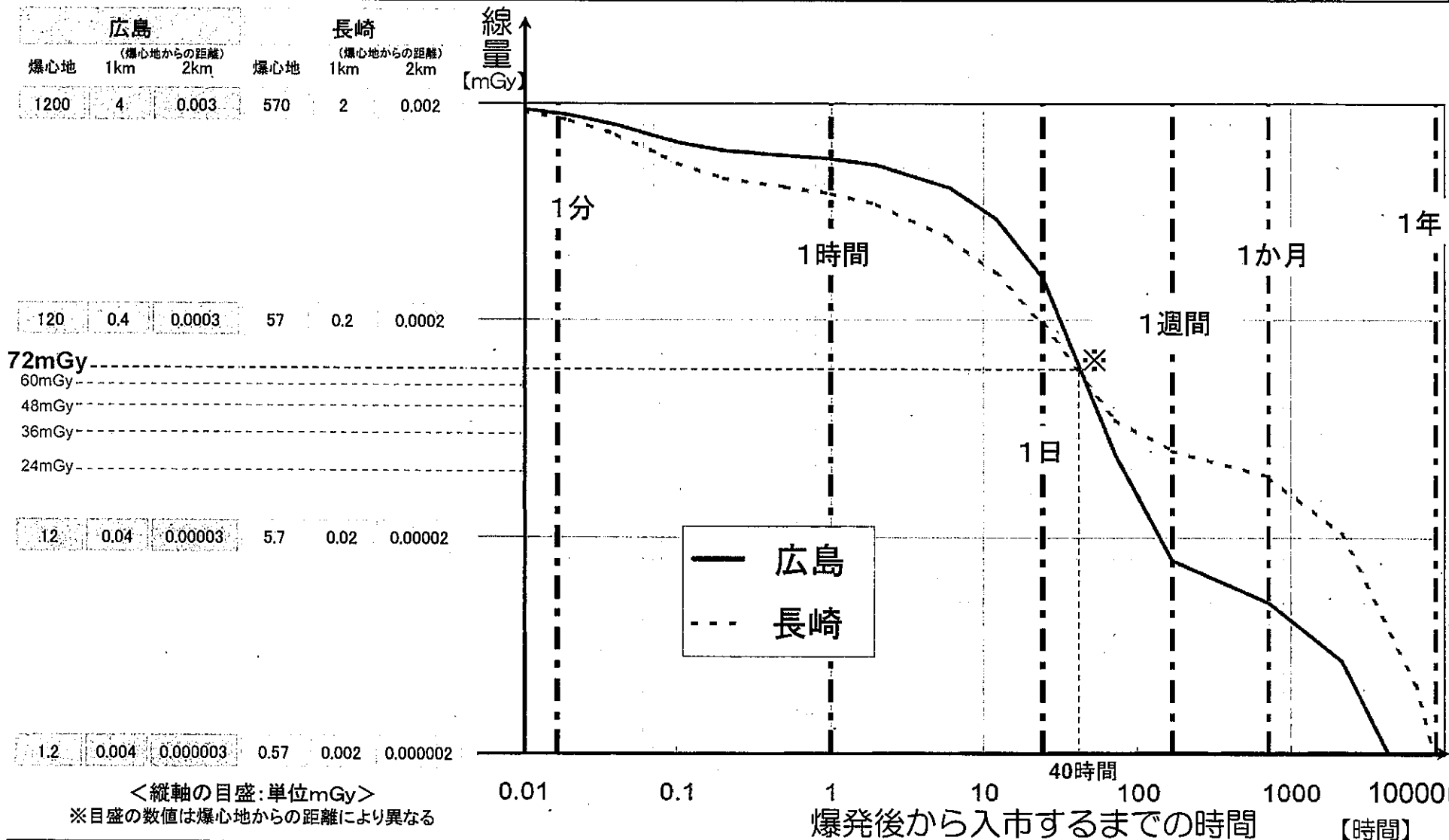
# DS02による被曝線量の推計値

## 初期放射線による被曝線量



今中哲二「DS02地上1m放射線線量の外挿」より、表記を一部改変。

# 誘導放射線による被曝線量(入市してから永久にその地点に滞在したときのおよその線量)



## <グラフの解説>

本グラフは両対数グラフである。入市後、無限時間滞在したと仮定した場合の、誘導放射線による被曝線量の概算を推計した。

横軸は入市するまでの経過時間、縦軸は都市別・爆心地からの距離(爆心地、1km、2km)別の推定被曝線量の概算。

今中哲二「DSO2に基づく誘導放射線量の評価」をもとに、具体的な距離をあてはめるなど目盛の表記を一部改変し、概算を推計。

線量はおよその値であり、正確な線量は原典を参照。

※ 例えば、爆発から40時間後に、広島で、爆心地に入市し、無限時間そこに滞在した場合、誘導放射線による被曝線量は約72mGyとなる(緑色の破線及び数値参照)。